

## 物理(理科)

(出題内容・形式・配点) ※出題内容、問題番号、配点は2月2日実施分です。

内容	形式	配点	試験時間
I 力学	マークと記述を併用	34	80分
II 電磁気	マークと記述を併用	33	
III 熱力学	マークと記述を併用	33	
合計		100	

### 【出題の基本方針】

高校物理の学習指導要領および教科書「物理基礎」「物理」に準拠し、力学、電磁気学に加えて、波動と光、熱、原子の各分野からバランスよく出題した。  
大問ごとに一定のテーマによる物理の記述を行い、その中で物理の理解度を問う設問、用語や知識や公式を問う設問、式変形を行なう設問、グラフを用いる設問などを様々なレベルで問い、全体を理解し読み解き考える能力と、様々な知識とその運用能力とを測る問題を出題した。

### 【学習のポイント】

- ・使えない公式をいくら覚えていても意味はありません。公式や法則を学んだら、やさしい問題を解いてそれが使えるようにしてください。それが自由に解けるようになったときに、その公式や法則を理解したときです。
- ・演習問題は解ければ良いというものではありません。一つの問題に対して、計算して方程式を解く、エネルギー原理を用いる、グラフに書いてみる、微積分を知っているのならそれも応用してみるなど、様々な見地からアプローチをかけて最も自分に適したやり方を探求してください。
- ・教科書などのまとまった文章を読んでください。そこには、断片的な知識をつなぎ合わせて一つの体系にまとめていくということが書かれているはずですが、それがわかったら、少しでも良いので自分のやり方で考えてみてください。
- ・文字は丁寧に書いてください。アルファベットやギリシャ文字や記号等、読む人がきちんと区別できるように書くことを心がけてください。